

目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに次のステップへ向けて取り組む目標を職員一同で話し合いながら作成します。
目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】						
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間	目標達成状況(任意)
1	43	排泄の自立支援……加齢や認知症の進行等により、入居者によっては失禁が増えてきた。おむつを使用していない方の中には、ときどきではあるがトイレが間にあわないことがあり、状況を見ながら、後から衣類交換をさせていただいている。(尿臭のある方が居られたとの指摘)	その方のプライドやプライバシーに配慮して快適な排泄が出来るように徹底した対応をする。	・定期的なトイレ誘導を徹底する。また、失敗時はプライバシーに配慮して早く衣類交換するなどして対応。尿臭等のないように十分な配慮を全員が心掛ける。	1 か月	
2	23	思いや意向の把握……個々にお聴きしたことや気づいた事柄を介護記録に記入していた。しかし、該当箇所を探さないとその方の思いや意向の全体像が全ての職員にわからないのではというご指摘があった。	ご利用者の思いや意向を誰にでも一目瞭然に理解できる、またそれを介護計画に反映できる。	書式、ツールの検討作成により、ご本人の思いや意向、希望などを日常の会話や個々のコミュニケーションで把握しその都度ツールに記入。ご家族のご意見等も記入しておき、介護計画作成時に反映する。	3 か月	
3	4	運営推進会議を活かした取り組み……会議に現場職員が毎回参加していなかった(管理者のみ)ご家は、行事には時々参加されていたが、日常生活を見るのが少なかった。	会議への職員参加を交代で行い、現状の報告を行うなど、更なるケアの質向上を目指します。	会議への現場職員の参加(11月より実施中)、入居者の普段の様子や行事時の様子等をお知らせし、皆さんからのご意見を頂戴する。会議当日もしくは別の日にご家族には日々の様子を見学してもらい、ご意見を伺いケアの参考とする。	3 か月	
4	49	日常的な外出支援……散歩や時々買い物やドライブをしていたが、日常的ではなかった。(ご家族のご協力により、外出はしていただいていた)	買い物や行きたい場所への外出支援	把握した思いや意向に沿って外出場所を検討する。職員の配置を再検討し、天候や皆さんの体調を考慮したうえで外出を考える。ひきつづき、ご家族の支援も願います。	3 か月	
5	6	身体拘束をしないケアの実践……たまたま、当日は不穏状態の方が居られ、危険防止のため居間の出入り口のみ施錠していた。	常時開錠の実施に向けた取り組み	職員の配置や介護方法を検討する。事故防止に最大の注意を払いながらケアの工夫を行い、目標達成に取り組む。	12 か月	
6	33	重度化や終末期に向けた方針の共有と援……開設以来現在までは、終末期もホームで……というご希望はなかった。	ご本人、ご家族の望んでいることを入居時にお伺いし、そのご希望に向けた対応が出来るように協議していく。	・設立母体である医療法人とも協議する。職員への対応に必要な研修を行う。ご本人、ご家族と納得行く話し合いを行い対応する。	12 か月	

サービス評価の実施と活用状況表

事業所のサービス評価の実施と活用状況について振り返ります。「目標達成計画」を作成した時点で記入します。

【サービス評価の実施と活かし方についての振り返り】		取 り 組 ん だ 内 容	
実施段階		(該当するものすべてに 印)	
1	サービス評価の事前準備	<input type="checkbox"/>	運営者、管理者、職員でサービス評価の意義について話し合った
		<input type="checkbox"/>	利用者へサービス評価について説明した
		<input type="checkbox"/>	利用者家族へサービス評価や家族アンケートのねらいを説明し、協力をお願いした
		<input type="checkbox"/>	運営推進会議でサービス評価の説明とともに、どのように評価機関を選択したか、について報告した
		<input type="checkbox"/>	その他()
2	自己評価の実施	<input type="checkbox"/>	自己評価を職員全員が実施した
		<input type="checkbox"/>	前回のサービス評価で掲げた目標の達成状況について、職員全員で話し合った
		<input type="checkbox"/>	自己評価結果をもとに職員全員で事業所の現状と次のステップに向けた具体的な目標について話し合った
		<input type="checkbox"/>	評価項目を通じて自分たちのめざす良質なケアサービスについて話し合い、意識統一を図った
		<input type="checkbox"/>	その他()
3	外部評価(訪問調査当日)	<input type="checkbox"/>	普段の現場の具体を見てもらったり、ヒアリングで日頃の実践内容を聞いてもらった
		<input type="checkbox"/>	評価項目のねらいを踏まえて、評価調査員と率直に意見交換ができた
		<input type="checkbox"/>	対話から、事業所の努力・工夫しているところを確認したり、次のステップに向けた努力目標等の気づきを得た
		<input type="checkbox"/>	その他()
4	評価結果(自己評価、外部評価)の公開	<input type="checkbox"/>	運営者、職員全員で外部評価の結果について話し合った
		<input type="checkbox"/>	利用者家族に評価結果を報告し、その内容について話し合った
		<input type="checkbox"/>	評価機関へ評価結果を提出し、現場の状況を話し合った
		<input type="checkbox"/>	運営推進会議で評価結果を報告し、その内容について話し合った
		<input type="checkbox"/>	その他(ホーム内に評価結果を閲覧できるように公開した)
5	サービス評価の活用	<input type="checkbox"/>	職員全員で次のステップに向けた目標を話し合い、「目標達成計画」を作成した
		<input type="checkbox"/>	「目標達成計画」を利用者、利用者家族や運営推進会議で説明し、協力やモニター依頼した(する)
		<input type="checkbox"/>	「目標達成計画」を評価機関へ説明し、提出した(する)
		<input type="checkbox"/>	「目標達成計画」に則り、目標達成に向けて取り組んだ(取り組む)
		<input type="checkbox"/>	その他()